



一覧表示（ボーリングデータ関連）サービス・操作マニュアル

[地盤データベース]=[Web-GIS]+[一覧表示(ボーリングデータ関連)サービス]

[一覧表示(ボーリングデータ関連)サービス]は**[Web-GIS による地盤情報データベース]**構築に必要な各種機能「**地盤情報(ボーリング・土質試験データ)登録・管理(編集・削除・共有範囲変更)・所有者変更など**」を提供します。(商標登録第56323682号)

ボーリングデータ・土質試験データ・液状化簡易判定データを Kiso-Cloud に登録し、Web-GIS を使って!! 必要なユーザ間で!! いつでもどこでも!! 利用&管理&共有します。

- 調査結果の整理に[ボーリングデータ作成][土質試験データ作成][液状化簡易判定]サービスを利用し、成果を Kiso-Cloud に登録することで、自然に自社（自機関）の[地盤情報データベースシステム]が構築されていきます。

登録した空間情報は Web-GIS により地図上で[見える化]して利用・共有します。

- 登録した地盤情報は、電子国土・GoogleMap をベースマップとする Web-GIS サービスにリアルタイムに反映されます。
- [タブレット][スマートフォン]による現場利用も可能です（登録データを現場に持ち出そう !!）。

もはや[地盤情報データベースシステム]を、大きな費用を使い個別作成する必要はありません。

- 独自ワークフローを組み込む場合でも、まずは Kiso-Cloud で手軽に始め、実運用を通じて確認された不足機能を作り込む事で、無駄のないシステムを構築できます（カスタマイズ&オンプレミスに対応します）。

目 次

1. 一覧表示（ボーリングデータ関連）サービスの全体像.....	1
1.1. 登録可能な地盤情報	2
1.2. 位置情報の登録.....	2
1.3. 情報共有の基本.....	2
2. 基本構成...[利用可能][自己登録][削除済み][所有者].....	3
3. [利用可能]画面での操作方法...登録情報の利用.....	4
4. [自己登録]画面での操作方法...登録および管理.....	6
4.1. ボーリングデータの新規登録.....	6
4.2. 地図から設定.....	6
4.3. 土質試験データの登録.....	7
4.4. 共有範囲変更.....	8
4.5. 編集.....	8
4.6. 削除.....	9
4.7. 所有者変更情報指定.....	9
5. [削除済み]画面での操作方法...完全削除.....	9
6. [所有者]画面での操作方法...所有者変更.....	10
7. 管理者向け情報.....	11
7.1. 任意のユーザグループによる情報共有.....	11
7.2. 管理者との協力体制について.....	14
7.3. 利用料金について.....	14
7.4. 登録データの取り扱い.....	14

一覧表示（ボーリングデータ関連）サービス・操作マニュアル

- Ver.4.0.0 2019/09：[CALS4 電子納品]形式（ボーリング交換用：BED0400.DTD・土質試験結果一覧表：ST0400.DTD）対応
- Ver.2.1.0 2015/11：[有償サービス：パターン 1]で動作可能となるよう修正
- Ver.2.1.0 2015/11：[有償サービス：パターン 1]で動作可能となるよう修正
- Ver.2.0.0 2015/10：[所有者変更機能]追加・PDF 形式マニュアルに修正
- Ver.1.2.3 2015/02：[編集用パスワード][Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]設定機能を追加
（任意グループによる情報共有に伴う機能制限を設定）
- Ver.1.2.2 2014/12：[地図から設定]機能を Open Layers Version. に変更
- Ver.1.2.1 2014/11：[液化化簡易判定サービス]への[編集データ指定]機能を追加
登録時の位置座標を度分秒に加え、度単位[例えば（139.8279766,38.924462）]でも入力
できるよう機能改良
- Ver.1.2.0 2014/09：[クラウドサーバ登録][編集用パスワード設定][Web-GIS サービス移動]機能を追加
- Ver.1.1.1 2013/11：登録データ一覧表示サービスを[一覧表示（ボーリングデータ関連）サービス]に名称変更
- Ver.1.1.0 2013/08：利用可能データとして KuniJiban を追加
- Ver.1.0.0 2013/07：試用提供サービス開始

発行所 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 Kiso-Cloud 事務局

〒136-8577 東京都江東区亀戸 1-5-7 錦糸町プライムタワー12 階

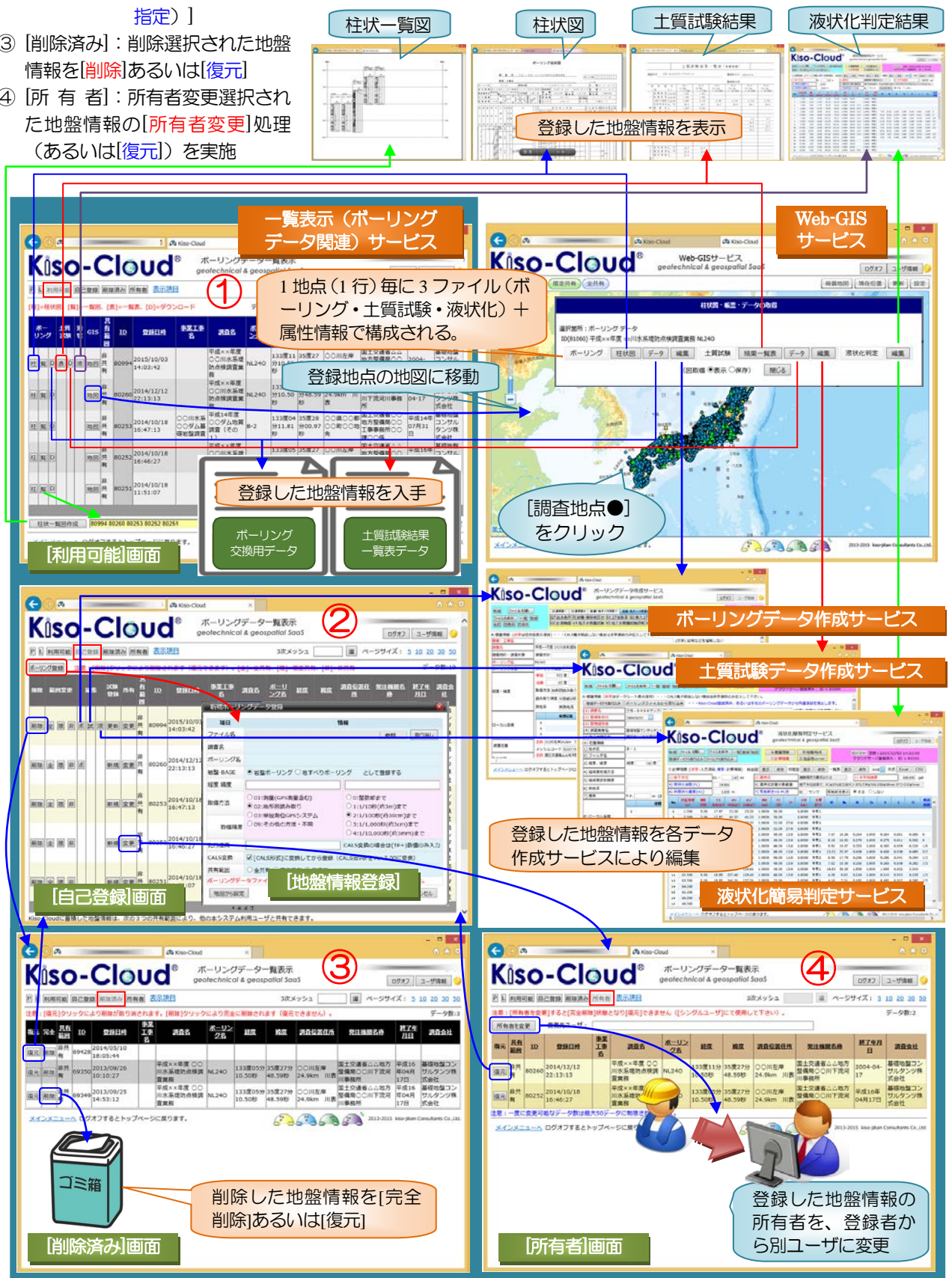
問合せ e-mail：kiso-cloud@kiso.co.jp

1.一覧表示（ボーリングデータ関連）サービスの全体像

「Web-GISによる地盤情報データベース」＝「Web-GISサービス」＋「一覧表示（ボーリングデータ関連）サービス」
 [一覧表示（ボーリングデータ関連）サービス]は、「Web-GISによる地盤情報データベース」構築に必要な各種機能「地盤情報（ボーリング・土質試験データ）登録・管理（編集・削除・共有範囲変更）・所有者変更など」を提供します。

各機能は、以下の4画面に集約されて提供されます。

- ① [利用可能]：登録した地盤情報を一覧表から[利用（表示・ダウンロード・一覧図）]および[登録地点の地図]に移動
- ② [自己登録]：[地盤情報の新規登録]および[登録した地盤情報を管理（編集・削除・共有範囲変更・所有者変更情報指定）]
- ③ [削除済み]：削除選択された地盤情報を[削除]あるいは[復元]
- ④ [所有者]：所有者変更選択された地盤情報の[所有者変更]処理（あるいは[復元]）を実施



1.1. 登録可能な地盤情報

[一覧表示 (ボーリングデータ関連) サービス]から Kiso-Cloud には、ボーリングデータおよび土質試験結果一覧表データが登録可能です。液状化簡易判定データは[液状化簡易判定サービス]からのみ登録可能です。

(1) ボーリングデータファイルの登録・・・[ボーリングデータ作成サービス]からも登録可能

[CALIS 電子納品]ボーリング交換用 (旧 Ver.含む) データを登録します。お手持ちの[柱状-BASE (.BOR)] [岩盤柱状-BASE (.GAN)]データを登録することも可能です。

(2) 土質試験結果一覧表データファイルの登録・・・[土質試験データ作成サービス]からも登録可能

[CALIS 電子納品]土質試験結果一覧表 (旧 Ver.含む) データを登録します。お手持ちの[土性-BASE (.SRY)]データを登録することも可能です。

注意: ボーリングおよび土質試験データを CALIS3 形式に統一 (変換) して登録していましたが、Ver.4 (2019/09) から登録データ形式を維持する (CALIS3 形式に変換しない) よう改修しました。

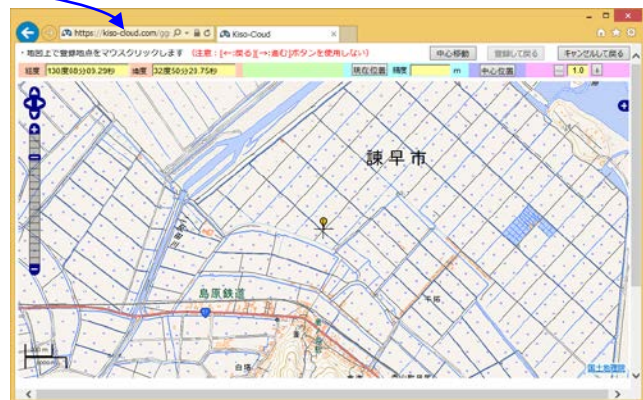


●注意: タブレット・スマホ等から利用の場合、使用 OS・ブラウザの組み合わせにより一部動作しない機能があります。

1.2. 位置情報の登録

[地図から設定]ボタンをクリックにより、Web-GIS が表示されるため、地図を拡大し登録地点上でマウスをクリックすることで、簡単に位置座標 (経緯度) を指定することが可能です。

GPS 対応機器では、[現在位置]ボタンをクリックにより、自身の現在地を簡単に指定可能です。



1.3. 情報共有の基本

Kiso-Cloud に登録した地盤情報は、以下の 2 パターンの情報共有が可能です。

(1) 標準機能による情報共有

以下の共有範囲により、他の本システム利用ユーザーと共有できます。[自身が登録した地盤情報][限定共有された地盤情報][全共有された地盤情報]を自由に組み合わせることで利用できます。

- ① 全共有…全ての Kiso-Cloud ユーザーと共有
- ② 限定共有…特定の組織など、限定した範囲 (同一ドメイン) のユーザーだけで共有
- ③ 非共有…登録者だけが利用 (共有しません)

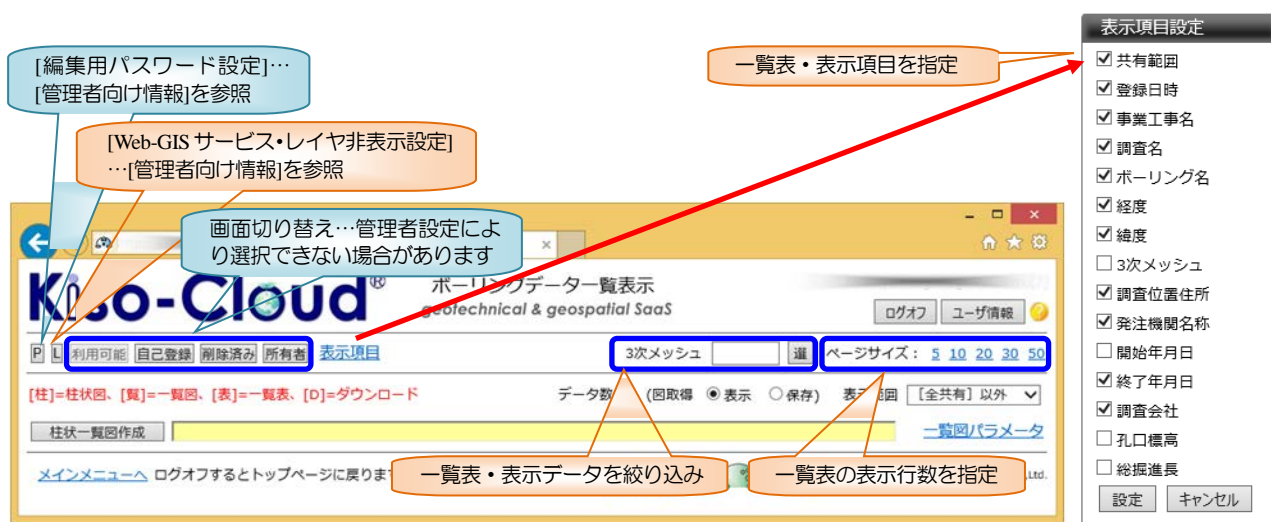
(2) 任意のユーザーグループによる情報共有

[任意グループでの情報共有]を行う場合は、共有専用のメールアドレスを準備して Kiso-Cloud アカウントを取得し、このアカウントを全ての共有ユーザーが利用することで実現します ([管理者向け情報]参照)。

No.	調査日	企業名	ボーリング名	経度	緯度	調査位置	地質情報	竣工日	調査会社
80994	2015/10/03 14:03:42	平成××年 度○○川 水系増助点 地質調査	NL240	133度 11分 10.508秒	35度27 分 48.59秒	○川志津 山土地方整理 株式会社	国土交通省 国土院 河川事務所	2004- 04-17	基礎地 盤コンサル tant 株式会社
80260	2014/12/22 12:13:13	平成××年 度○○川 水系増助点 地質調査	NL240	133度 11分 10.508秒	35度27 分 48.59秒	○川志津 山土地方整理 株式会社	国土交通省 国土院 河川事務所	2004- 04-17	基礎地 盤コンサル tant 株式会社
80253	2014/10/18 16:47:13	○川水 系増助点 地質調査 (その1)	NL240	133度 09分 11.818秒	35度27 分 50.97秒	○川志津 山土地方整理 株式会社	国土交通省 国土院 河川事務所	平成16 年04月 17日	基礎地 盤コンサル tant 株式会社
80252	2014/10/18 16:46:27	平成××年 度○○川 水系増助点 地質調査	NL240	133度 09分 10.508秒	35度27 分 48.59秒	○川志津 山土地方整理 株式会社	国土交通省 国土院 河川事務所	平成16 年04月 17日	基礎地 盤コンサル tant 株式会社
80251	2014/10/18 11:51:07	平成××年 度○○川 水系増助点 地質調査	NL240	133度 09分 10.508秒	35度27 分 50.97秒	○川志津 山土地方整理 株式会社	国土交通省 国土院 河川事務所	平成16 年04月 17日	基礎地 盤コンサル tant 株式会社



2.基本構成…[利用可能][自己登録][削除済み][所有者]



(1) [一覧表示 (ボーリングデータ関連) サービス]は以下の4画面から構成されています。

- ① [利用可能]: 登録した地盤情報を一覧表から[利用 (表示・ダウンロード)]および[登録地点の地図に移動]
- ② [自己登録]: [地盤情報の新規登録]および[登録した地盤情報を管理 (編集・削除・共有範囲変更など)]
- ③ [削除済み]: 削除選択された地盤情報を[完全削除]あるいは[復元]
- ④ [所有者]: 所有者変更選択された地盤情報の[所有者変更]処理 (あるいは[復元]) を実施



(2) [表示項目] … 一覧表示する項目を切り替えます。

- ① [表示項目] をクリックすると[表示項目設定] ダイアログが表示されるため、一覧表示したい項目をチェックし[設定]をクリックします。
- ② [表示項目設定]ダイアログは、タイトルのドラッグ&ドロップにより表示位置を変更できます。

(3) [3次メッシュ] … 一覧表示する地盤情報を[メッシュコード]で絞り込みます。

- ① 3次メッシュ欄に絞り込みたいメッシュ番号をキー入力し[選]をクリックすると、3次メッシュコードに対し前方一致検索を実施した結果を、一覧表に表示します。
- ② 前方一致検索のため4桁 (例えば5339) を指定した場合は1次メッシュ、6桁 (例えば533932) を指定した場合は2次メッシュで絞り込みを行います。

(4) [ページサイズ] … 一覧表示する行数を切り替えます。

- ① [サイズ]の行数[5][10][20][30][50]をクリックすると、一覧表示行数が替わります。
- ② 指定行数に収まらない場合は、一覧表フッタ部分に表示されるページ切替 ([1][2][3]…) をクリックします。

(5) [行ソート] … 並び替え (昇順・降順) が可能です。

- ① [アンダーライン]が付いている列タイトルは、並び替え (昇順・降順) が可能です。
- ② 列タイトルのクリックにより、[昇順][降順]が順次切り替わります。

(6) [メインメニューへ]

- ① [一覧表示 (ボーリングデータ関連) サービス]を終了し、メインメニューに戻ります。
- ② [Kiso-Cloud]ロゴをクリックしても[一覧表示 (ボーリングデータ関連) サービス]を終了し、メインメニューに戻ります。

3. [利用可能]画面での操作方法…登録情報の利用

登録した地盤情報を一覧表から[利用 (表示・ダウンロード)]、あるいは、登録されている位置座標を地図中心位置として Web-GIS サービスに移動します。

(9) 図取得 (表示と保存)

(5) 一覧表 (基礎地盤・材料)

柱状図

土質試験結果

液状化判定結果

柱状一覧図 (CAL54 は対象外)

登録されている地盤情報の位置 (経度、緯度) 座標を地図中心位置として、Web-GIS サービスに移動

登録されている地盤情報ファイルをダウンロード

一覧表に表示する登録情報を絞り込み

選択された空間情報 (●)

(1) [表示範囲]

共有範囲 (全共有・限定共有・非共有) 条件により一覧表に表示する登録情報を絞り込みます。

- ① [表示範囲] ドロップダウンリストをクリックし、一覧表示するデータ範囲 (共有種別) を設定します。
 - ② [全共有] はデータ量が膨大となるため、初期値では [全共有] 以外となっています。
 - ③ [限定共有] では、自身が登録し [限定共有] 設定したデータと、同ドメインユーザが [限定共有] 設定したデータの両方が表示されます。
 - ④ 一覧表の [共有範囲] 欄で各データの共有範囲を確認できます。
 - ⑤ 国土地盤情報検索サイト [KuniJiban] の [港湾空港関係] データを利用する場合は、[表示範囲] ドロップダウンリストをクリックし、[国土地盤港湾空港] を選択します… [土性図] [土質試験結果一覧表] を表示します。
- ※ 共有範囲の詳細は、[4.4.共有範囲変更] を参照下さい。

(2) [ボーリング][柱]…JACIC 様式の柱状図を PDF で作成し表示

[利用可能] 一覧表の [ボーリング] 欄で [柱] をクリックすると、Kiso-Cloud サーバ上で指定データから柱状図 (PDF 形式) を作成します。

※ PDF 形式で作成された図表の受け取り方法として、図取得 (表示と保存) の 2 種類があります。

(3) [ボーリング][覧]…柱状一覧図を PDF で作成し表示

① 柱状一覧図に使用するデータ選択は、[利用可能]データ一覧表の[ボーリング]欄で[覧]をクリックすることで行います。

- 一覧図作成に使用する全てのデータの[覧]をクリックします。
- [覧]をクリックすると[柱状一覧図作成]選択エリアに[ID]が表示されます。
- 選択エリアに表示された[ID]順＝一覧図の表示順となります。
- 再度[覧]をクリックすると[柱状一覧図作成]選択エリアの[ID]表示が取り消されます（CALS4 形式は対象外となります）。

② [一覧図パラメータ]をクリックすると、[一覧図パラメータ]ダイアログが表示されるため、パラメータを設定し[設定]をクリックします（赤字が初期設定値）。

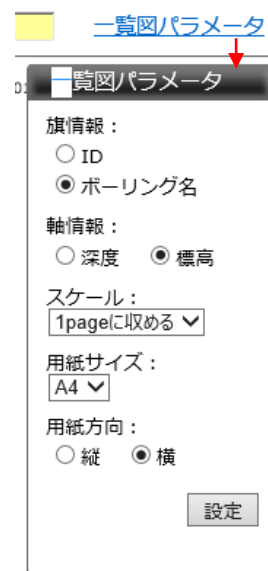
- 旗情報：ID（Kiso-Cloud の登録番号）・ **ボーリング名**
- 軸情報：深度・ **標高**（以下の注意を参照）
- スケール：**1page に収める**・ 1/100・ 1/200・ 1/250・ 1/500
- 用紙サイズ：**A4**・ A3・ A5・ B4・ B5
- 用紙方向：縦・ **横**
- [一覧図パラメータ]ダイアログは、タイトルをドラッグ&ドロップすることで表示位置を変更できます。

※ 柱状/岩盤-BASE の場合、数値のみを T.P.基準であると想定して作図します（AP,KBM などの指定は無視されます）。

③ [柱状一覧図作成]をクリックすると、Kiso-Cloud サーバ上で指定データから柱状一覧図(PDF 形式)を作成し表示します。

※ PDF 形式で作成された図表の受け取り方法として、図取得（表示と保存）の 2 種類があります。

※ [柱状一覧図作成サービス]も参照して下さい（<https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/ManualTjTabl.aspx>）。



(4) [ボーリング][D]…ボーリングデータファイルをダウンロード

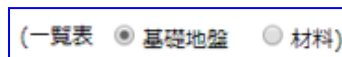
① [利用可能]データ一覧表の[ボーリング]欄で[D]をクリックすると、登録されているボーリングデータファイルをダウンロードします。

- ダウンロードデータに対する処理[開く][保存]を選択します（表示ダイアログは使用ブラウザによります）。

(5) [土質試験][表]…基礎地盤：JGS4161・材料：JGS4162 を PDF で作成し表示

① [利用可能]データ一覧表の[土質試験]欄で[表]をクリックすると、Kiso-Cloud サーバ上で指定データから土質試験結果一覧表(PDF 形式)を作成します。

※ 図表の受け取り方法として、図取得（表示と保存）の 2 種類があります。



(6) [土質試験][D]…土質試験データファイルをダウンロード

① [利用可能]データ一覧表の[土質試験]欄で[D]をクリックすると、登録されている土質試験データファイルをダウンロードします。

- ダウンロードデータに対する処理[開く][保存]を選択します（表示ダイアログは使用ブラウザによります）。

(7) [液状][液]…液状化簡易判定結果を表示

① [利用可能]データ一覧表の[液状]欄で[液]をクリックすると、液状化簡易判定サービスに移動し、計算結果画面を表示します。

※ 自身の登録データの場合は、そのままデータ更新・再計算等が可能です。

(8) [地図]…Web-GIS サービスに移動

① [利用可能]一覧表の[GIS]欄で[地図]をクリックすると、登録されている地盤情報の位置（経度、緯度）座標を地図中心位置として、Web-GIS サービスに移動します。

※ 不正プログラムからの過剰アクセス対策等を目的として、表示数制限が設定されています（通常は 100 回/月：緩和希望[有償]はkiso-cloud@kiso.co.jpにメール願います）。

(9) 図取得（表示と保存）

PDF 形式で作成された図表の受け取り方法として、図取得（表示と保存）の 2 種類があります。

① [表示]を選択した場合は、新しいタブを開いて作成された図表を表示します。

- 作成された図表を直ぐに視認できるため本方法を推奨しますが、使用ブラウザのポップアップを許可（ポップアップブロックを解除）しておく必要があります。

② [保存]を選択した場合は、作成された図表をダウンロードします。

- ダウンロードデータに対する処理[開く][保存]を選択します（表示ダイアログは使用ブラウザによります）。

4. [自己登録]画面での操作方法…登録および管理

[地盤情報の新規登録]および[登録した地盤情報を管理 (編集・削除・共有範囲変更・所有者変更情報指定)] します。一覧表には自身が登録した地盤情報が表示されます。

4.1. ボーリングデータの新規登録

① ボーリングデータを登録する場合は、一覧表左上の[ボーリング登録]をクリックします。

- 空の[新規ボーリングデータ登録]ダイアログが表示されます。
- [新規ボーリングデータ登録]ダイアログは、タイトルのドラッグ&ドロップにより表示位置を変更します。

② [ファイルを選択]をクリックすると、[アップロードするファイルの選択]が表示されるため、登録したいボーリングデータを選択し[開く]をクリック。

- [CALS 電子納品]ボーリング交換用・柱状-BASE (.BOR)・岩盤柱状-BASE データ (.GAN) を選択できます。

※ CALS3 形式に統一 (変換) して登録していましたが、Ver.4 から登録データ形式を維持する (CALS3 形式に変換しない) よう改修しました。

- [ファイル名]に指定されたファイル名を表示します (この時点でファイルを Kiso-Cloud にアップロードするため、少し時間がかかります)。
- 指定されたボーリングデータから[調査名][ボーリング名][経緯度][取得方法][取得精度][孔口標高]を読み取り、ダイアログに表示します。
- 岩盤 BASE データ (.GAN) を選択した場合、登録形式 ([岩盤ボーリング][地すべりボーリング]) を選択します。

● [取り消し]をクリックすると、全ての指定が取り消されます。

③ 位置座標[経度・緯度][取得方法][取得精度][孔口標高]を入力します。

- 経度は[***度**分**秒]、緯度は[**度***分**秒]形式で入力して下さい。
- 度単位[例えば (139.8279766,38.924462)]で入力した場合は、[地図から設定]あるいは[登録]ボタンクリックにより[***度**分**秒]形式に変更されます。
- [地図から設定]により、地図上でクリックした地点から位置座標を入力可能です。
- **[経度・緯度]が省略されているデータは Kiso-Cloud に登録できません。**

④ [共有範囲]を選択します (詳細は[4.4.共有範囲変更]を参照下さい)。

⑤ 各項目を指定後、[登録]をクリックします。

- 登録エラーが発生した場合は、エラー内容を表示し[登録]処理を中断します。
- 位置座標形式が異なる場合は本システムが形式を変更し、確認のため[登録]処理を中断するため、確認後、再度[登録]をクリックします。
- 登録処理をキャンセルする場合は[キャンセル]をクリックします。

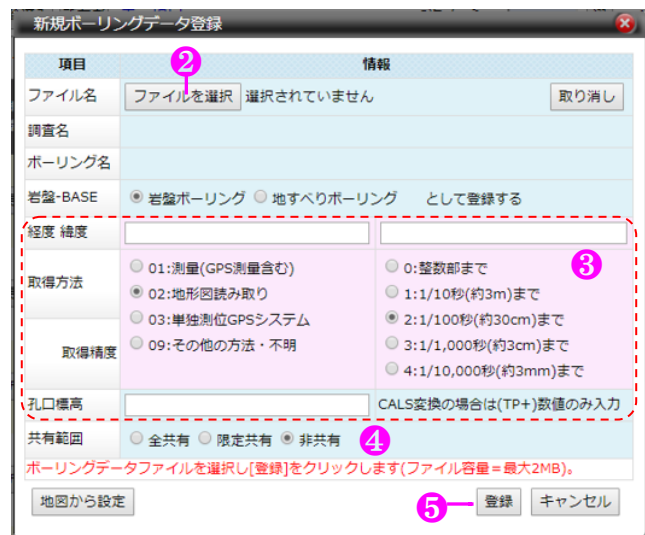
4.2. 地図から設定

① Web-GIS と連動しており、地図上でクリックした地点の位置座標を登録します。

② [新規データ登録][登録データ編集]ダイアログの[地図から設定]をクリックします。

③ 表示された地図を[拡大][縮小][移動]し地図上の当該地点をクリックすると、クリック地点に位置マークを表示し、位置座標を読み取り[経度][緯度]欄に表示します。

④ [現在位置]をクリックすると、ブラウザの位置情報 (Geolocation) 機能を利用して、使用端末の現在位置に位置マークを表示し、[経度][緯度]欄に現在位置を表示します (GPS 搭載機器で有効です)。



- ⑤ [中心位置]をクリックすると、地図中心[+]地点に位置マークを表示し、位置座標を読み取り[経度][緯度]欄に表示します。
- ⑥ 秒精度は少数第2位固定となります。
- ⑦ [中心移動]をクリックすると、表示中の経度・緯度を中心に地図表示範囲が移動します。
- ⑧ [登録して戻る]をクリックすると[新規データ登録][登録データ編集]ダイアログに戻り、位置座標[経度][緯度]を登録します。
- ⑨ [キャンセルして戻る]をクリックすると[新規データ登録][登録データ編集]ダイアログに戻ります(位置座標[経度][緯度]は変更しません)。
- ⑩ [地図から設定]機能の詳細は



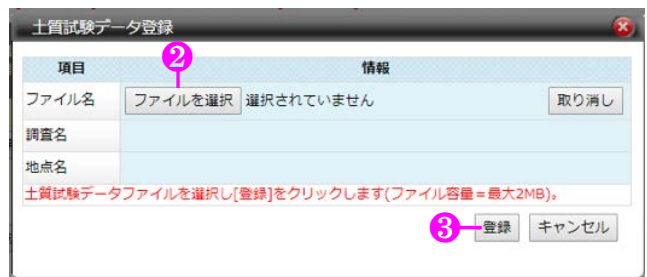
(位置設定 : <https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/ManualMapPos.aspx>) を参照して下さい。

4.3. 土質試験データの登録

- ① 土質試験データを登録する場合は、[自己登録]一覧表の[試験登録]欄で[新規]あるいは[更新]をクリックします。
 - 土質試験データが登録されていない場合は[新規]表示となります。
 - 土質試験データが既に登録されている場合は[更新]表示となります。
 - 空の[土質試験データ登録]ダイアログが表示されます。
 - [土質試験データ登録]ダイアログは、タイトルのドラッグ&ドロップにより表示位置を変更します。

種類	調査名称	地点	U300 年月	層別 ID	登録日時	事業工事 名	調査名	ボ-リ ング名	経度	緯度	調査位置 名	発注機関 名	終了年 月	調査 会社
新規	調査	調査	調査	調査	2015/10/03 14:03:42	平成××年 度○○川 水系堤防 試験調査	調査	HL240	133度 11分 10.508秒	35度27 分 24.96m	○○川左 岸	国土交通省 国土地方整備 局○○川下流 河川事務所	2004- 04-17	株式会社 ○○
更新	調査	調査	調査	調査	2014/12/12 22:13:13	平成××年 度○○川 水系堤防 試験調査	調査	HL240	133度 11分 10.508秒	35度27 分 24.96m	○○川左 岸	国土交通省 国土地方整備 局○○川下流 河川事務所	2004- 04-17	株式会社 ○○
新規	調査	調査	調査	調査	2014/10/18 16:47:13	平成14年 度○○川 水系堤防 試験調査 (その1)	調査	HL240	133度 04分 11.819秒	35度28 分 00.97	○○川 右岸	国土交通省 国土地方整備 局○○川下流 河川事務所	平成14 年07月 31日	株式会社 ○○
新規	調査	調査	調査	調査	2014/10/18 16:46:27	平成××年 度○○川 水系堤防 試験調査	調査	HL240	133度 05分 48.59	35度27 分 24.96m	○○川左 岸	国土交通省 国土地方整備 局○○川下流 河川事務所	平成16 年04月 17日	株式会社 ○○
新規	調査	調査	調査	調査	2014/10/18 11:51:07	平成××年 度○○川 水系堤防 試験調査	調査	HL240	133度 05分 48.59	35度27 分 24.96m	○○川左 岸	国土交通省 国土地方整備 局○○川下流 河川事務所	平成16 年04月 17日	株式会社 ○○

- ② [ファイルを選択]をクリックすると、[アップロードするファイルの選択]が表示されるため、登録したい土質試験データを選択し[開く]をクリックします。
 - [CALS 電子納品]土質試験結果一覧表・土性・BASE データ (.SRY) を選択できます。
 - ※ CALS3 形式に統一(変換)して登録していましたが、Ver.4 から登録データ形式を維持する(CALS3 形式に変換しない)よう改修しました。
 - [ファイル名]に指定されたファイル名を表示します(この時点でファイルを Kiso-Cloud にアップロードするため、少し時間がかかります)。
 - 指定された土質試験データから[調査名][地点名]を読み取り、ダイアログに表示します。
- ③ [登録]をクリックします。
 - 登録エラーが発生した場合は、エラー内容を表示し[登録]処理を中断します。
 - 登録処理をキャンセルする場合は[キャンセル]をクリックします。
- ④ 土質試験データは、必ず対応するボーリングデータと対での登録となり、土質試験データ単独の登録はできません(その場合は、ダミーのボーリングデータを登録して下さい)。



※ [土質試験]および[液状化]データファイルは、登録データ数にカウントされず、課金対象外となります。

4.4. 共有範囲変更

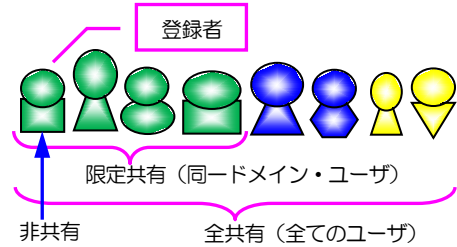
- Kiso-Cloud に蓄積した地盤情報は、次の3つの共有範囲により、他の本システム利用ユーザと共有できます。

 - 全共有…利用者を限定せずに、全てのユーザと共有します。
 - 限定共有…登録者自身と同一ドメインユーザと共有します。
 - 非共有…登録者だけが利用します（共有しません）。
- 共有設定により登録データに対し、上記の[表示]登録データをダウンロード]権利を、他の利用ユーザ（全ユーザあるいは同一ドメインユーザ）に与えることとなります。
- 同一ドメインユーザとは、登録者自身のメールアドレスの@以降と同じメールアドレスを持つユーザを言います。

 - 例えば[a@kiso.co.jp]が登録したデータは[b@kiso.co.jp][c@kiso.co.jp]などの利用ユーザとデータ共有が可能となります。
 - [限定共有]を利用することで、自然に組織独自の地盤情報データベースが蓄積されていきます。

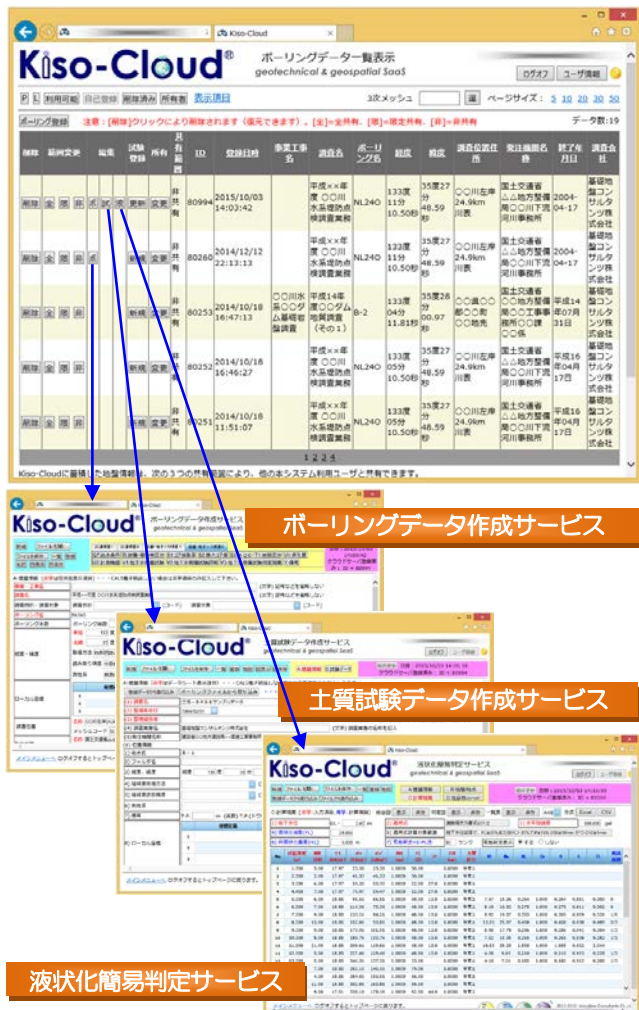
※ [gmail.com]など、誰でもメールアドレス取得が可能なサービスで Kiso-Cloud を利用している場合、[限定共有]≒[全共有]となるため、注意が必要です。
- [自己登録]一覧表の[範囲変更]欄で[全][限][非]をクリックすると、共有範囲を変更します。

 - 一覧表の[共有範囲]欄で、変更が正しく行われたことを確認して下さい。
 - 共有に際して、その地盤情報に適法な権利があることを確認のうえ公開して下さい（詳細は「利用規約」を参照のこと）。



4.5. 編集・・・[有償サービス：パターン3]の場合のみ利用可能

- [自己登録]データ一覧表の[編集]欄で[ボ]をクリックすると、指定データを編集対象データとして[ボーリングデータ作成サービス]に遷移します。
- [自己登録]データ一覧表の[編集]欄で[試]をクリックすると、指定データを編集対象データとして[土質試験データ作成サービス]に遷移します。
- [自己登録]データ一覧表の[編集]欄で[液]をクリックすると、指定データを編集対象データとして[液状化簡易判定サービス]に遷移します。
- 柱状・岩盤・土性-BASE 形式で登録されているデータを、データ一覧表から編集することはできません（ボタンが表示されません）。
- [CALS 電子納品]ボーリング交換用 (BED0210.DTD 以前)・[CALS 電子納品]土質試験結果一覧表 (ST0210.DTD 以前)・柱状・岩盤・土性-BASE データを一覧表から編集することはできません（編集ボタンが表示されません）。
 - 柱状・岩盤・土性-BASE 形式でデータを所持している場合は、他サービス等により CALS 電子納品形式に変換してから登録することで、[編集]ボタンが有効となります。
 - [ボーリングデータ作成サービス][土質試験データ作成サービス]経由で登録することで、[編集]ボタンが有効となります。



4.6. 削除

- 登録情報を削除したいデータの [削除]欄で[削除]をクリックすると、指定データを[削除]します。
 - [削除]されたデータは[自己登録]一覧表において非表示となります。
 - [削除]されたデータは[削除済み]一覧表から復元することができます。
- ※ [削除]し復元可能な状態の場合は、Kiso-Cloud の外部記憶装置を占有しているため、課金対象として登録データ数にカウントされます。次節（[削除済み]画面）での操作により、[完全削除]することで課金対象外となります。

4.7. 所有者変更情報指定

Kiso-Cloud に登録（あるいはリンク）した地盤情報を、簡単に他のユーザ所有に変更できます。

- 例えば、施主&依頼者に所有者変更する事で、空間データを電子納品できます。
- 例えば、社内専任オペレータが作成登録したデータを各担当者に配信できます。

実際の処理は[所有者]画面にて実施しますが、[自己登録]画面では、所有者変更する地盤データの選択処理を行います。

- 所有者変更したいデータの [所有]欄で [変更]をクリックすると、所有者変更対象として選択されます。
 - 所有者変更対象として選択されたデータは、[削除]扱いとなり[自己登録]一覧表において非表示となります。

5. [削除済み]画面での操作方法…完全削除

- 登録情報を完全に削除したいデータの[完全]欄で[削除]をクリックすると、指定データを[完全削除]します。
 - ※ [完全削除]データを復元することはできません。
- 登録情報の削除を取り消したいデータの[復元]欄で[復元]をクリックすると、指定データを[復元(削除の取り消し)]します。
 - ※ [復元]されたデータは[削除済み]一覧表において非表示となり、[自己登録]一覧表において表示となります。
 - ※ 「4.7. 所有者変更情報指定」で所有者変更対象として選択されたデータも[削除済み]一覧表に表示され、[削除]あるいは[復元]クリックにより、所有者変更対象から除外されます。
 - ※ [削除]し復元可能な状態の場合は、Kiso-Cloud の外部記憶装置を占有しているため、課金対象として登録データ数にカウントされます。次節（[削除済み]画面）での操作により、[完全削除]することで課金対象外となります。

6. [所有者]画面での操作方法…所有者変更

Kiso-Cloud に登録した地盤情報を、他のユーザ所有に変更します。

- 例えば、施主 & 依頼者に所有者変更することで、**地盤情報を電子納品**できます。
 - 例えば、社内専任オペレータが作成登録したデータを**各担当者に配信**できます。
- 以降、Aさんが登録した地盤情報の所有者をBさんに変更する事として説明します。

(1) [自己登録]画面での操作…Aさん

- ① 所有者を変更したいデータを選択します（所有者変更対象選択）。
- ② [所有者]ボタンをクリック
※ 一度の変更処理で最大50データまで実施可能です。

(2) [所有者]画面での操作…Aさん

- ③ 所有者変更先ユーザのメールアドレスを入力します。
※ 変更先ユーザも[一覧表示（ボーリングデータ関連）サービス]のユーザ（パターン1あるいはパターン3の有償サービス・ユーザである必要があります）。
※ [復元]クリックにより、所有者変更対象から除外されます。
- ④ [所有者の変更]ボタンをクリック。
※ 変更先ユーザが、パターン1あるいはパターン3の有償サービス・ユーザではない場合は、システムがその旨を警告します。
※ 相手先受諾時点ではなく、この時点で自身の登録データでは無くなります（慎重に操作願います）。
- ⑤ システムが、[所有者変更]要請メールを送付します。

(3) 所有者変更の受諾操作…Bさん

- ⑥ [所有者変更]要請メールのURLリンクをクリックします。
※ 依頼者に心当たりがない場合は要請メールを削除します。

(4) [受諾]画面での操作…Bさん

- ⑦ Kiso-Cloud の認証パスワードを入力します。
- ⑧ [所有者変更を受諾]ボタンをクリックすることで所有者が変更されます。
※ [表示]クリックにより、所有者変更先に先立って要請データを表示可能
※ 依頼者に心当たりがない場合は[表示]をクリックしないで下さい。
- ⑨ システムが、所有者変更が受諾されたことを依頼者にメール通知します。

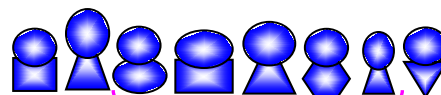
7. 管理者向け情報

[一覧表示 (ポーリングデータ関連) サービス]および[Web-GIS サービス]により各種[地盤情報データベース]を構築する、管理者向け情報について記載します。

7.1. 任意のユーザグループによる情報共有

Kiso-Cloud に登録した地盤情報は、次の 3 つの共有範囲により他の本システム利用ユーザと共有できますが、ここではそれ以外の[任意のユーザグループによる情報共有を行う] 場合について記載します。

- 全共有…利用者を限定せずに、全てのユーザと共有します。
- 限定共有…登録者自身と同一ドメインユーザと共有します。
- 非共有…登録者だけが利用します (共有しません)。



任意のグループ

(1) 同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することによる情報共有

共有専用のメールアドレスを準備し、これにより Kiso-Cloud アカウントを取得して、情報共有する全てのユーザが同一アカウントを利用することで、[任意のユーザグループによる情報共有] を実現します。

- ① 管理者の (個人) アカウント (メールアドレス) を使用するのではなく、共有ユーザが利用するアカウント (メールアドレス) を新たに取得されることをお勧めします。
- ② 管理者組織のセキュリティポリシーが許すのであれば、Gmail などの無償メールアカウントを取得しこれを利用することも可能ですが、課金を伴うアカウントとなるため、所属組織のメール管理者から専用の新規メールアカウントを付与して頂くことをお勧めします。
- ③ 多くのユーザがアカウントを共有すると、アカウント情報が共有ユーザ以外に漏れる確率が高くなるため、Kiso-Cloud アカウントのパスワードをセキュリティ要件に応じた頻度 (例えば月 1 回など) で修正し共有ユーザに再通知するなど、セキュリティに配慮した運用が必要です。
- ④ Kiso-Cloud アカウント取得時に指定する[生年月日]は、他の共有ユーザに連想されない年月日を指定し非開示として下さい (生年月日が漏れるとログイン・パスワードが修正されてしまう危険性が高まります)。
- ⑤ 共同使用するメールアカウントへのメールを、管理者以外の共有ユーザに見られないよう対策する必要があります。
 - Kiso-Cloud アカウントのパスワード (共有する全てのユーザに開示) と、メールサーバにアクセスするためのパスワード (共有する全てのユーザに非開示) を、必ず別の文字列に設定します。
 - 後述する[編集用][Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用]パスワード解除は、Kiso-Cloud からの[パスワード再設定のお知らせ]メール経由にて実施します。
- ⑥ 管理者以外の共有ユーザに登録データの編集 (+追加・削除) を許さず、登録データの参照のみ許す場合は、後述する[編集用パスワード]を設定します。
- ⑦ 文書を開くパスワードを付与した地盤情報ファイルを登録することをお勧めします。
- ⑧ 登録データの共有範囲は必ず[非共有]とします。
- ⑨ [所有者]画面は同一アカウントの重複利用に対応していないため、共有ユーザの利用を制限してください。

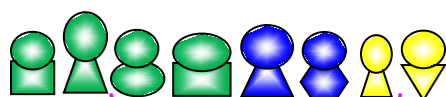
(2) [組織をまたぐ情報共有]を行う場合の注意

例えば、対象施設など地盤情報の管理者 (主に公的機関) と、調査点検委託者 (主に民間企業) との間など、組織をまたぐ情報共有が必要となる場合も多々あります。

Kiso-Cloud では、組織をまたぐ情報共有は共有範囲設定を[全共有]としますが、これでは全てのユーザに公開となり、特定ユーザのみが共有することはできません。

このような場合は、共有専用のメールアドレスを準備し、これにより Kiso-Cloud アカウントを取得して、共有範囲全てのユーザが利用します。詳細は[(1) 同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することによる情報共有]を参照してください。

- ① 別組織 (ドメイン) のユーザに共有アカウントを開示する場合は、必ず[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定して下さい (詳細は後述)。
 - 別組織 (ドメイン) のユーザに[限定共有]データを開示しないための措置となります。



組織をまたぐ
任意のグループ

[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定すると、[限定共有][全共有]データが非表示となる。



(3) 【編集用パスワード】設定機能

同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することにより[任意のユーザグループによる情報共有]を行う場合、**管理者以外の共有ユーザに登録データの編集(+追加・削除)を許さず、登録データの参照のみ許す**場合は、【編集用パスワード】を設定します。

① 画面左上の[P]をクリックすると、【編集用パスワード設定】ダイアログが表示されます。

② 以下の操作により、【編集用パスワード】を設定および変更できます。

- 現時点の【パスワード】(初期状態は空白となっています)をキー入力します。
- 【変更パスワード】[変更パスワード(確認用)]に新しいパスワードをキー入力し、【設定】をクリックします。
- 【認証】に成功すると、編集用パスワードを設定(あるいは変更)します。

③ 【編集用パスワード】が設定されている場合は、【自己登録】～【所有者】が非選択状態となるため、データ編集・削除・所有者変更を行うには、認証操作が必要となります。

- 【パスワード】をキー入力(半角英数字 6～20 文字)し、【設定】をクリックします。
- 【認証】に成功すると、【自己登録】～【所有者】が選択可能状態となります。

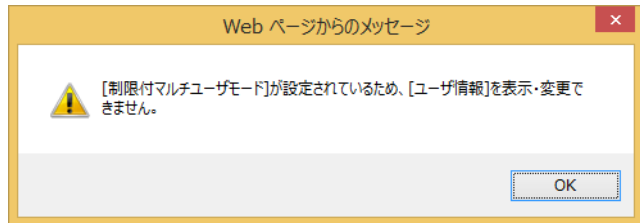
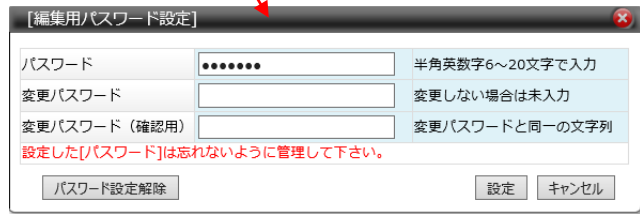
④ 以下の操作により、【編集用パスワード】を解除できます。

- 現時点の【パスワード】をキー入力し、【パスワード設定解除】をクリックします。
- 【認証】に成功すると、パスワード設定を解除します。

※ 【編集用パスワード】を設定した場合、自身の登録データであっても【Web-GIS サービス】から登録データを編集することはできなくなります。

※ 【編集用パスワード】を設定した場合、**管理者以外の共有ユーザに【ユーザ情報】が変更されない**よう、【ユーザ情報】クリックにより右メッセージが表示されます。

※ 【編集用パスワード】は汎用空間情報共有[一覧表示(ボーリングデータ関連)]**[一覧表示(原位置試験データ関連)]**サービスで共通となります。



(4) 【Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード】設定機能

同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することにより**[組織をまったく任意グループでの情報共有]**を行う場合、別組織(ドメイン)のユーザに**[限定共有]データを開示しないための措置**が必要となります。

① 画面左上の[L]をクリックすると、【Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード】ダイアログが表示されます。

② 以下の操作により、【Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード】を設定および変更できます。

- 現時点の【パスワード】(初期状態は空白となっています)をキー入力します。
- 【変更パスワード】[変更パスワード(確認用)]に新しいパスワードをキー入力し、【設定】をクリックします。
- 【認証】に成功すると、Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワードを設定(あるいは変更)します。

③ 【Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パス



ワード]が設定されている場合は、[利用可能]画面の表示範囲が[非共有のみ]に固定されるため、表示範囲を変更する場合は認証操作が必要となります。

- [パスワード]をキー入力(半角英数字6~20文字)し、[設定]をクリックします。
- [認証]に成功すると、[自己登録][削除済み]が選択可能状態となります。

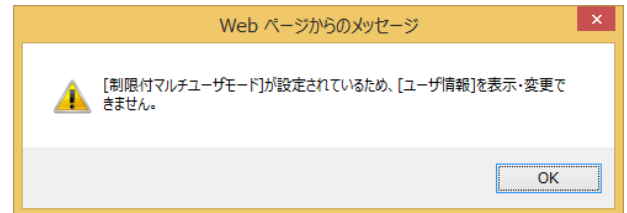
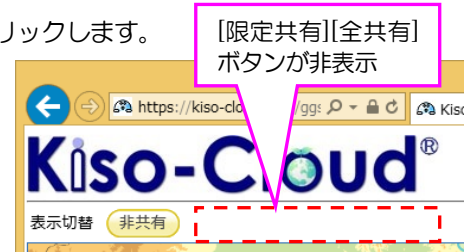
④ 以下の操作により、[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を解除できます。

- 現時点の[パスワード]をキー入力し、[パスワード設定解除]をクリックします。
- [認証]に成功すると、パスワード設定を解除します。

※ [Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定した場合、[Web-GIS サービス]において[非共有]データ地点のみが表示され、[限定共有][全共有]ボタンが非表示となるため、共有ユーザが[限定共有][全共有]データ(地点)を表示することはできなくなります。

※ Kiso-Cloud アカウントを共有する場合は、組織をまたがない(同一ドメイン内の)情報共有の場合でも、管理者以外の共有ユーザが[ユーザ登録情報]を変更したり、[解約]することを防ぐため[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定しておくことをお勧めします。

※ [Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]は[汎用空間情報共有][一覧表示(ポーリングデータ関連)][一覧表示(原位置試験データ関連)]サービスで共通となります。



(5) [編集用] [Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用] パスワードを忘れた場合

[編集用] [Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用] パスワードを忘れた場合は、[パスワード再設定のお知らせ]メールから設定解除します。

- ① [パスワード再設定のお知らせ]メールは、「認証サービスの使い方」の「パスワード再設定(6Step からなります)」を参照ください (<https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/ManualFirst.aspx>)。
- ② [編集用パスワード]が設定されている場合は、[パスワード再設定のお知らせメール]にある以下のリンクをクリックし、表示されるページから[設定解除]ボタンをクリックします。

以下のURLをクリックすると、[編集用パスワード]を設定解除します。
<http://kiso-cloud.com/ggs/Account/ReEditPassword.aspx?ac=70967725-555113215>

- ③ [Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]が設定されている場合は、[パスワード再設定のお知らせメール]にある以下のリンクをクリックし、表示されるページから[設定解除]ボタンをクリックします。

以下のURLをクリックすると、[Web-GISサービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定解除します。
<http://kiso-cloud.com/ggs/Account/RelayrPassword.aspx?ac=70967725-555113215>



7.2. 管理者との協力体制について

(1) 登録代行

[非常に多くの地盤情報を1つ1つ登録するのは面倒]とのユーザーのためのサービスです。

- 登録する地盤情報（[ボーリング][土質試験][液状化]）ファイルを[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛にメール添付にて送って下さい。
 - 地盤情報のうち[ボーリング]データには、位置情報（経緯度座標）を登録しておいて下さい（必須要件）。
 - 同一地点に登録する[ボーリング][土質試験][液状化]は、それぞれ同一ファイル名として下さい（拡張子はデータ形式に従います）。
 - 各データは種別毎に zip 圧縮して送付して下さい（[ボーリング.zip][土質試験.zip][液状化.zip]）。
 - 容量が大きい場合は[暗号化ファイル転送サービス]をご利用下さい。
- 登録代行サービスの利用料金については **5回/ユーザーまでは原則無料**（エラー等で登録できない場合も回数に含まれます）、その後は見積にて対応させていただきます。

(2) 問い合わせ・要望など

本サービスは複雑な機能構成やセキュリティ要件に対応するようにはできていません。

特にサービス利用開始当初には、本格運用上必要となる各種のご要望に対し可能な限り柔軟に対応して行きますので、意見・感想・ご要望などを、お気軽に[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛にメール願います。

例えば「月次で利用実績をメールにて報告する」サービスなど考えられると思われます。

7.3. 利用料金について

本サービスの利用料金は、ユーザーアカウント毎の[機能利用料金]と[データ登録料金]との合計となります。料金体系および利用料金の詳細は（<https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/ManualCharge.aspx>）から参照下さい。

- データ登録料金の課金対象は[ボーリング]データファイル登録数**であり、[土質試験]および[液状化]データファイルは、登録データ数にカウントされず課金対象外となります。
- 利用（表示・ダウンロード）数に応じた課金は行いません。**
- このため、同一アカウントを多くのユーザーが使い回し、大量の利用（表示・ダウンロード）処理が発生しても、利用料金が増加する心配はありません。
- 但し管理者以外のユーザーが、共有アカウントを使って[勝手にデータを追加・削除]しないように徹底する必要があります（**編集用パスワードの利用をお勧めします**）。
 - ※ 不正プログラムからの過剰アクセス対策等を目的として、利用数制限が設定されています。
 - ※ 利用（表示・ダウンロード）数制限は、通常の場合は[100回/データ/月]となっています。利用数制限を拡大する場合は有償にて対応させていただきますので、[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛にメールにてご依頼下さい。
 - ※ 利用数制限拡大にかかる費用は、登録データ数・共有ユーザー数・利用頻度・希望制限数などを勘案し、見積にて対応させていただきます。

7.4. 登録データの取り扱い

[利用規約]の第9条5-6において「**個別データを特定できない形での統計的またはモデル化データとして以外は利用しない**」ことを明示しています

- [ボーリングデータ作成サービス]における[サジェスチョン機能]や[液状化簡易判定サービス]の[土質試験パラメーター一覧]など、多くの地盤情報を統計処理する事が有効である機能を実現するため、登録データのうち地盤情報を利用させて頂く可能性があります。
- 今後、地盤（構成）モデルを Kiso-Cloud ユーザー様に提供するサービスを検討しています。地盤モデルの精度向上のためには、できるだけ多くの地盤情報からのモデル化が有効であるため、将来的にモデル化作成の参考資料として登録データのうち地盤情報を利用させて頂く可能性があります。
- Kiso-Cloud では上記2ケースについて、Kiso-Cloud ユーザー様に対する機能還元を利用を限定しています。
 - ※ 上記2ケースの利用であっても社内分析に留め、個別データを社外に提供・販売することはありません。
 - ※ SNS 等の多くの SaaS でも、一般的に個別データの直接利用（公開）は制限しているものの、トレンド予測等のため統計的に利用されています。
- Kiso-Cloud に登録されない編集用データについては[統計的またはモデル化データ]を含め、当社が利用および社外に提供・販売することはありません。